



水野さんに対するパワハラの実態 その⑦ ユニオンに相談したが??? 「会社に伝える」しかしその後報告なし

7月15日、水野さんは池田総務科長に、なぜ年休で休まされているのかを問い質しましたが、「それは、日勤か年休かを提示し、水野さんが選択したことだ」と言われました。日勤教育中に管理職からそんな提示を受けたことがないにも関わらずそのようなことを言われたので、非常に不信感を抱きました。そして、この年休問題について、中央労基署に電話で問い合わせたことを伝え、話を終わらせました。

この池田総務科長の話でかなりの不信感を抱いた水野さんは、その足で当時所属していたJR東海ユニオンの事務所に行き、杉本委員長と、渡邊副委員長（いずれも当時）に現在までの経緯と、『今、強制的に年休で休まされ、年休が一方的に減らされているので、なんとかして欲しい』と訴えました。渡邊副委員長は、「それは認められない」と言っていました。



話している最中に池田総務科長から電話があり、「これまでの年休を確定させるために年休申込簿を遡って書いてくれ。今すぐ職場に戻ってきてくれ」と言ってきましたが、渡邊副委員長が両腕で『×』としていたので断りました。水野さんは、「もう労基署に行って相談するつもりだ」と伝えましたが、渡邊副委員長は、「そんなことをしても自分のためにならない」と、労基署に行くことを思い止まるよう説得してきました。水野さんは、かえって『もう労基署に行くしかない』と決めました。

ところで、渡邊副委員長は、「この件は会社にちゃんと伝えるから」と言っていますが、その後、ユニオンから水野さんに連絡が来ることは一度もありませんでした。なぜでしょう???